



The Final

3学年だより
第4号
2013年6月24日発行

体育祭特集(遅ればせながら)

今年の、そしてみんなにとって、人生最後になるかもしれない体育祭が先々週12日に終わりました。お祭りは始まる前が一番楽しいといえます。当日は興奮し没頭し、終わってしまうと、虚脱感が残ります。でも、今年の体育祭は良かったといえるのではないのでしょうか。

昨年の体育祭の顛末を受けて、今年の体育祭をどう成功させるか、生徒会執行部、生徒会担当職員、各団リーダーで何度も話し合いを持ちました。昨年のように、決めたルールを破って平気であることはやめて、**ルールをみんなで守って、体育祭を必ずやる**という意思確認が今年は出来ました。頭髪チェックをリーダー自ら行うなど、今までとは違う姿勢がありました。体育祭での学校長の挨拶は「やればできるじゃないか」でした。今年のみんなはやるべきことが出来た、創立110周年にふさわしい体育祭をした学年として記憶に残ると思います。ルールを守っただけではありません。感心したことは「**どの競技にもいい加減にやっている者がいなかった**」ということです。例年手をつないで走るなど、ふざける者がいました。当人はうけ狙いですが、見ている方はガッカリ、興ざめということが多かったですが、それが無く、見ていて気持ち良かったです。もう一つ、**競技している人たちへの応援が良くされていた**と思います。みんなで楽しみつつ、盛り上げようとする気持ちが出ていたと思います。写真を見ると、どの生徒も、どの瞬間もいい顔をしています。結果も4位が無いという奇跡が起きました。各団の応援リーダー、パネル担当、生徒会執行部の生徒、そして、全ての3年生のみんなの健闘を讃えたいと思います。本当にお疲れ様でした。

この体育祭に向けた集中力と団結力を今度は学年全員の進路達成に向けていきましょう。



黄軍応援



智慧の赤猿



長城の黄獅子



月下の青狼



桜花の緑龍



緑軍応援



赤軍応援



クラス対抗リレー



クラス対抗リレー優勝の緑軍



常盤高校名物 部対抗リレー



砂塵舞うタイヤ取り



軍団対抗リレー優勝の青軍の喜び



白熱の騎馬戦

(※写真はすべて写真部員が撮影したものを借りました。応援パネルのタイトルは勝手につけました。)

切り替えスイッチON!

「体育祭の余韻を残して、…」と言いたい所ですが、それは1・2年生に言えることで、3年生は「即切り替え」です。先週17日からは、放課後補習のⅡ期が始まり、毎日補習が行われています。英語などは80名を越える生徒が参加しています。AO入試希望者への指導、全体への進路ガイダンス（推薦入試手続き等）も先週行いました。21日には保護者向け説明会も70名近くの参加を得て行われました。まもなく、就職求人受付も始まり、指定校推薦情報も出てくるなど、進路に向けての活動が本格化してきます。体育祭が終わるまでは、なかなか気分が乗り切れなかったとしたら、まさに「これから、今から」やるしかありません。授業中の居眠りや遅刻などは受験生、求職者には無縁のはず。しかし、それが目につくとの指摘もあります。誰のためでもなく、自分のためです。

期末考査 10 日後にせまる

3年生にとって、当面の大事はこの期末考査にどれだけ真剣に取り組むかです。1学期の成績が調査書など外部に出る進路資料のデータとなることはすでに知っていますね。

特に、推薦入試を考えている人にとっては、**出願できるかどうかは、評定平均値で決まります**。評定はわずか0.1足りなくても出願できませんし、足りていたとしても校内選考で、より高い生徒がいれば希望が通らないことになります。少しでも評定を上げるために、しっかりと取り組んでください。

一般受験だから評定はあまり気にしないという人へ。受験勉強は**学校での学習と違う科目を違う内容で、違う方法でするわけではありません**。今している勉強がそのまま受験につながるのです。家で受験勉強しているから、定期考査対策をしないというのはまったく間違っています。受験科目として想定している科目を**定期試験で最低70点以上取る**ことが受験の力をつけることとなります。

就職・公務員志望者へ。公務員試験は全分野出題です。文系も理系ありません。今年履修している科目すべてが自分の受験科目です。就職希望者も希望会社によっては校内選考がありますから、推薦と同じです。

つまり、この**定期試験を軽く考えてもよい生徒は独りもいない**、ということです。残った時間、しっかり準備してください。

夏季学習合宿本調査 7/1 締切

予備調査では64名の希望者がありましたが、正式な希望を取ります。希望した後のキャンセルはできません。止むを得ない場合でも、均等割りしたバス代とホテルのキャンセル代は負担していただくことになります。**予備調査では申し込みしなかった人も、もちろん申し込み可能**なので、この夏を乗り切るための力（集中力、持続力、向上心）をつけるスタートダッシュと位置づけて、申し込んでください。

学生支援機構奨学金PC入力作業 6/27.28

6/27 (木) 16:40～ 1・2組希望生徒
6/28 (金) 15:40～ 3・4組希望生徒

場所 コンピュータ室 筆記具持参
補習がある生徒は、担当の先生に欠席連絡すること。
所要時間 30分程度

提出物の締切はしっかり守ること。自分のためです。